

<出席委員会>

井上勇委員長

	会員	出席	欠席	マーク	出席率
第1485回	44※	32	12		72.73%
第1484回	44※	31	13	5	81.82%

\*出席免除会員1

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	25件	25,000円	944件	1,048,000円
財団	0件	0円	70件	527,000円
ベネファクター	0件	0円	2件	216,000円
米山	0件	0円	38件	589,000円

**本日のプログラム**

<会長エレクト報告>

田内会長エレクト

次年度2009～10年度国際ロータリーのテーマは「ロータリーの未来はあなたの手の中に」です。会長はジョン・ケニー氏。世界中のロータリアンの協力を得て、7つの優先項目が計画されました。

1. ポリオを撲滅する。
  2. ロータリーに対する内外の状況を再認識し、公共イメージを高める。
  3. 「他者に奉仕する」という、ロータリーの能力の増大を図る（水、保健と飢餓救済、識字率向上等）。
  4. 質的にも量的にも会員組織を世界的に拡大する。
  5. ロータリー独特の職業奉仕への取り組みを強調する。
  6. 国際ロータリー内の指導的才能を最大限に活用し、育成する。
  7. 組織全体を通じて継続性と一貫性を保つために、長期計画の手順を完全に実施する。
- これはR I 理事会が承認したことですが、実施するのは皆さんです。

続きましてガバナーエレクト野坂定氏より2009～10年度地区方針についてです。

1. ロータリーの綱領を再認識し、誇りと喜びと感謝を持ってロータリアンとしての責務を遂行しよう。
2. RIの最優先事項、ポリオ撲滅及びRIの強調事項（水、保健と飢餓救済、識字率向上）を強力に推進しましょう。
3. クラブ主導、地区支援を基調とし、四大奉仕部門

に沿ってクラブの活性化を図り、例会を充実させ出席率を高めましょう。

4. ロータリー独特の職業奉仕を再認識し、その活動に積極的に取り組みましょう。
  5. 平和国家日本の推進に欠くことのできない近隣国家との相互理解、友好親善を深めるため、ロータリー財団、米山記念奨学生、世界社会奉仕活動などあらゆる機会を通じて一層の貢献をしましょう。
  6. 各クラブ1名以上の純増をお願いします。
  7. ロータリー財団の寄付は、会員1名あたり年次寄付を120ドル、及び各クラブでベネファクターを2名以上お願いします。
  8. 米山奨学金への寄付は会員1名あたり普通寄付5,000円、特別寄付20,000円、計25,000円を目標とします。
  9. 「ロータリーの未来はあなたの手の中に」。100年に1度という不況の嵐が吹く中、まず会員基盤を維持拡大することが大事です。ロータリーの原点に立ち返り足元を固めましょう。
- 第2590地区ロータリー財団委員会で、財団増進委員会、国際親善奨学会・学友委員会、世界フェローシップ委員会、研究グループ交換（GSE）委員会、人道的補助金委員会の5つの委員会が発足します。
- 最後に、世界が変わっていく中で、ロータリーも変化しなければ時代に取り残されてしまいます。どう改革するかは、皆さんと意見を出し合いながら一緒に考えたいと思います。

